

平成29年度

教育委員会の事務に関する点検評価報告書

平成30年8月

坂戸市教育委員会

## 目 次

◆ 点検及び評価の趣旨等	-----	1
1 点検及び評価の趣旨	-----	1
2 点検及び評価の対象等	-----	1
3 点検及び評価の方法	-----	1
4 点検及び評価の構成	-----	1
◆ 平成29年度分対象事業の点検及び評価	-----	3
基本計画 学校教育	-----	3
基本計画 社会教育	-----	7
基本計画 青少年の健全育成	-----	10
基本計画 文化の振興・保護	-----	11
基本計画 スポーツ・レクリエーション	-----	13
総合教育会議等の状況	-----	16
◆ 結びに	-----	23

## ◆ 点検及び評価の趣旨等

### 1 点検及び評価の趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、教育委員会は、毎年、学識経験を有する者の知見を活用して、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないことになっています。

本市教育委員会は、法の趣旨にのっとり、効果的な教育行政の推進に資するため、教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況に関する点検及び評価を実施し、毎年その結果を報告書にまとめています。

### 2 点検及び評価の対象等

教育委員会の事務事業は、本市の第6次坂戸市総合振興計画の平成24年度から平成33年度までの10年間を計画期間として策定されています。

教育委員会の事務事業に係る点検及び評価の対象事業については、第6次坂戸市総合振興計画の「学校教育」、「社会教育」、「青少年の健全育成」、「文化の振興・保護」及び「スポーツ・レクリエーション」に関し、教育委員会が所管する事務事業を対象とし、新規事業、重点的に取り組んだ事業及び数年周期のローテーションにより順次点検している事業の中から事務事業を選定し、点検及び評価を行いました。また、総合教育会議の開催状況の一覧表等を作成しました。

### 3 点検及び評価の方法

(1) 点検及び評価の客観性を確保するため、外部評価委員として教育に関し学識経験を有する外部の方を委嘱し、その知見を活用しました。

(2) まず、点検及び評価に当たっては、平成29年度の19事務事業について目的、実施状況、成果等について自己評価を行い、事務事業評価シートを作成しました。

次に、各課長等から外部評価委員に、事務事業評価シートに基づき説明等を行い、その後、外部評価委員から、外部評価に関する報告書をいただきました。

### 4 点検及び評価の構成

#### (1) 基本計画

第6次坂戸市総合振興計画の「学校教育」、「社会教育」、「青少年の健全育成」、「文化の振興・保護」及び「スポーツ・レクリエーション」に分類しました。

#### (2) 施策の方針

基本計画の施策の方針を掲載しています。

#### (3) 平成29年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

平成29年度に実施した主な事務事業の目標、実績、評価等を掲載しています。

##### ア 指標に対する達成度

個々の事務事業に対して指標を設定し、平成29年度の目標とその実績としての達成率等を掲載しています。

## イ 外部評価

### (ア) 項目別評価

次の表の項目別の評価を掲載しています。

- 必要性・・・「高い」：「検討の余地有」：「低い」  
(・市民ニーズに対応しているか。・行政関与の必要性はあるか。)
- 有効性・・・「高い」：「高める余地有」：「低い」  
(・目的とした効果はあるか。)
- 効率性・・・「効率的である」：「高める余地有」：「効率的ではない」  
(・コスト面・業務面等効率的に執行されているか。・民間委託や他事業の統合・連携が可能か。)
- 方向性・・・「見直し(改善・効率化、縮小、統合、拡充)」：「継続」：「終了」：「休止」：「廃止」

### (イ) 外部評価委員からの主な意見

外部評価委員の方々からいただいた御意見について、事業ごとに掲載しています。

### (ウ) 外部評価をしていただいた外部評価委員は、次のとおりです。(敬称略)

- 渡 邊 庸 久 (元毛呂山町教育委員会教育長)
- 志 賀 康 子 (坂戸市子ども会育成会連絡協議会会長)

◆ 平成29年度分対象事業の点検及び評価

基本計画 学校教育

施策の方針

- 1 教育内容の充実  
「確かな学力」「健康・体力」「豊かな人間性」を基盤とする「生きる力」を育む教育を充実します。
- 2 教育環境の整備  
安心して学習、学校生活が送れるよう、より良い教育環境の整備に努めます。
- 3 教育の機会均等の確保  
教育の機会均等、有能な人材の育成等を図るため、幼稚園、小中学校、高等学校、大学及び専修学校への入学または就学に係る費用等を負担する保護者に援助します。

平成29年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

1 教育内容の充実

事業名	多子世帯学校給食費軽減事業			所管	教育総務課
事業内容	市内在住の同一世帯で、小学校就学の始期から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童生徒を3人以上養育している保護者に対して、第3子以降分の給食費の補助を行います。 補助金額は、実際に負担した対象児童生徒の学校給食費に相当する額です。				
指標	29年度目標		29年度実績		
補助人数	561人		529人		
補助金額	25,189,000円		22,796,000円		
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助人数：94%</li> <li>・補助金額：90%</li> </ul>		おおむね達成できました。		
自己評価	【評価、意見等】子育て支援の一環として、多子世帯の負担軽減を図るため、坂戸市第3子以降学校給食費補助金交付要綱に基づき、定住施策の観点からも引き続き補助金の交付を行う必要があると考えます。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	継続	
	【外部評価委員からの主な意見】多子世帯に学校給食費を補助することは、それによって、保護者の経済的負担が軽減され、その効果は大きいと考えます。 少子化の中、多子世帯が増加していることは、喜ばしいことであります。				

事業名	中学校部活動推進事業		所管	学校教育課
事業内容	専門的な技術指導を必要とする中学校に対して外部指導員を派遣し、また、大会に参加する生徒に対して大会に係る交通費等を補助します。部活動において使用する備品で経年劣化が著しいものについて、順次更新するほか、吹奏楽部の楽器を修繕します。			
指標	29年度目標		29年度実績	
各種大会参加交通費等補助金額	5,499,000円		5,480,026円	
全国大会出場	3人(団体)		8人(団体)	
指標に対する達成度	・補助金額：99% ・全国大会出場数：266%		目標どおり実施できました。	
自己評価	【評価、意見等】全国大会や関東大会に出場し、好成績を収める事例も出てきており、補助を実施することで、生徒がより充実した学校生活を過ごすことが期待できます。また、保護者の経済的負担を軽減することにより、大会への参加が促進されると考えます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	拡充
	【外部評価委員からの主な意見】交通費の補助や、部活動において使用する備品等を更新・修繕することは、保護者の経済的負担が軽減され、大会への参加が促進されると思われます。 また、教職員の部活動に関わる専門的な技術指導や負担軽減のために、部活動指導員を配置することは有効と考えます。教職員と部活動指導員とが連携を密にして、更に効果が上がることを期待します。			

事業名	児童生徒安全対策事業		所管	学校教育課
事業内容	子ども達一人ひとりの安全を守るため、学校、家庭、地域、教育委員会及び警察が連携を図り、通学路等の安全を確保します。また、新中学1年生へのヘルメットの貸与及び市内中学生を対象とした自転車交通安全教室の実施をするとともに、中学校PTAと連携し、自転車保険一括加入費を助成しています。			
指標	29年度目標		29年度実績	
交通安全教室の開催回数	2回		2回	
交通安全教室参加生徒数	883人		881人	
指標に対する達成度	・交通安全教室の開催回数：100% ・交通安全教室参加生徒数：99%		目標どおり実施できました。	
自己評価	【評価、意見等】自転車の安全利用意識が浸透しつつあると思われませんが、自転車利用時の事故が重篤な傷病になる事例が増えているため、交通安全の啓発を図ることは重要です。また、埼玉県内では平成30年度から自転車保険の加入が義務付けられていることから、自転車保険一括加入費の助成を小学校にも拡充します。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
	【外部評価委員からの主な意見】ヘルメットの貸与、自転車交通安全教室の実施等は、児童生徒の安心、安全を守るために必要なこととあります。そのため、継続的な実施が望まれます。 自分の命は自分で守る、そのような意識付けを徹底し、学校、家庭、地域、行政及び警察が連携を図り、安全啓発につなげていただきたいと思います。			

事業名	学校支援員配置事業			所管	学校教育課
事業内容	教育的配慮を必要とする児童生徒に対し、個々の課題に応じた学習活動への指導や学校生活全般に関する個別指導等を行うため、市内小・中学校へ学校支援員を配置します。				
指標	29年度目標		29年度実績		
学校支援員の延べ配置人数	37人		46人		
配置校数	19校		13校		
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>配置人数：124%</li> <li>配置校数：68%</li> </ul>		小学校は全校に配置できましたが、中学校では配置できない学校がありました。		
自己評価	【評価、意見等】学校支援員を配置することで、きめ細やかな指導が可能となり、児童生徒が充実した学校生活を送ることができますが、年々、教育的配慮を必要とする児童生徒が増加しており、学校支援員の配置は更に必要になると考えます。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	拡充	
	【外部評価委員からの主な意見】現在の学校現場におきまして、教育的配慮を要する児童生徒に対し、学校支援員を配置することは必須であります。教育的配慮を要する児童生徒が増えていることから、細やかな指導や配慮を強化し、教員の負担軽減や対象ではない保護者の安心にもつなげていただきたいです。小学校での目標達成は著しいと思います。今後は、中学校への展開もお願いします。				

## 2 教育環境の整備

事業名	学校トイレ改修事業			所管	教育総務課
事業内容	児童生徒が気持ちよく安心して利用できる清潔なトイレを整備するため、床面の乾式化、出入扉の撤去、自動照明化、バリアフリー化等の大規模改修を計画的に実施します。しかし、全校の大規模改修には長期間の工事と多大な予算が必要となるため、大規模改修までの当面の対応としてトイレの洋式化を併せて実施します。なお、平成30年度施工予定であった桜小学校トイレ改修工事については、国の補正予算に計上された交付金を活用して、平成29年度補正予算を計上し、平成30年度に繰り越して実施します。				
指標	29年度目標		29年度実績		
トイレ改修数(洋式便器導入数)	60据		63据		
トイレ洋式化率	48%		49%		
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>トイレ改修数：105%</li> </ul>		目標どおり達成できました。		
自己評価	【評価、意見等】大規模改修とトイレの洋式化により学校のトイレ環境は改善されつつありますが、財政面での制約が厳しく、大規模改修の実施は、全校での実施という計画に対し、平成30年度施工の桜小学校を含めてもわずか3校にとどまっています。今後は、長寿命化改修とも併行してより一層大規模改修を推進し、教育環境の向上を図る必要があると考えます。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	拡充	
	【外部評価委員からの主な意見】現在、ほとんどの家庭のトイレは洋式化されており、学校の和式トイレを使えない、使いたがらない児童生徒が多いのが現状と思われます。財政状況の厳しい中、トイレの大規模改修がなかなか進捗しないのが現状ですが、都市計画、まちづくり等との関連性を考慮しながら、児童生徒の教育環境向上につながるよう、トイレの大規模改修工事を計画的に進めていただきたいと思います。				

### 3 教育の機会均等の確保

事業名	就学援助事業（学用品費等）		所管	学校教育課
事業内容	義務教育の円滑な実施のため、経済的な理由により就学が困難と認められる児童生徒及び特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、学用品費等を支給しています。			
指標	29年度目標		29年度実績	
認定児童生徒数	1,033人		1,188人	
指標に対する達成度	・認定児童生徒数：115%		目標どおり達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】保護者の経済的負担を軽減することにより、児童生徒等の教育の機会均等の確保に貢献しており、継続して実施する必要があると考えます。また、事務の効率化を図るため、就学援助システムの見直しを行う必要があります。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
	【外部評価委員からの主な意見】保護者の経済的な理由により、就学が困難と認められる児童生徒等の保護者に対して、必要な援助を行い、保護者の経済的な負担を軽減することは、子ども達の教育の機会均等を保障することになり、継続して実施する必要があります。 国の施策に沿った事業により、児童生徒等の教育の機会均等の確保に貢献されており、継続的に実施していただきたいと思ひます。経済格差のある中、子どもの心が安定するよう配慮しながら、今後も事業を継続していただきたいと思ひます。			

事業名	入学準備金貸付事業		所管	教育総務課
事業内容	高等学校、大学等への入学を希望する方の保護者で入学準備金の調達が困難な方を対象に、無利子で入学準備金の貸付けを行います。貸付金額は、高等学校、高等専門学校及び専修学校（高等課程）が20万円以内、大学、短大及び専修学校（専門課程）が30万円以内となっています。			
指標	29年度目標		29年度実績	
貸付金額	2,500,000円		1,100,000円	
貸付件数	10件		4件	
指標に対する達成度	・貸付金額：44% ・貸付件数：40%		達成できませんでした。	
自己評価	【評価、意見等】高等学校等への入学希望者の教育を受ける機会を等しく確保するため、より効果的な募集スケジュール、周知方法等又は利子補給型への変更を検討しながら継続して貸付事業を実施することが必要と考えます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	高める余地有	改善・効率化
	【外部評価委員からの主な意見】高等学校、大学等への入学準備金を調達することが困難な保護者に、入学準備金を無利子で貸し付けることは、教育を受ける機会を等しく確保するためにも有効な事業と考えます。 利子補給型への変更の検討や周知方法など事業の見直しを要望します。			



## 基本計画 社会教育

### 施策の方針

#### 1 生涯学習社会の構築

市民自ら適切な学習機会を選択し、自主的な学習ができるよう、学習情報の収集・提供及び学習相談体制の整備を図り、学習成果を生かした生涯学習によるまちづくりを推進します。

#### 2 社会教育の充実

社会教育施設の整備・充実を図るとともに、学校教育との連携を強化し、学びの機会を拡充します。

#### 3 公民館等の充実

市民の学習ニーズに即した公民館等事業を推進するとともに、クラブ、サークル等の支援・育成を行います。

#### 4 図書館の充実

社会の様々な変化に伴い高度化及び多様化する市民の学習要求や課題解決に適切に対応するため、図書館の充実を図ります。

### 平成29年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

#### 1 社会教育の充実

事業名	公民館施設整備事業			所管	中央公民館
事業内容	浅羽野公民館の学習棟のトイレについて、老朽化による悪臭対策、バリアフリー化等のため、改修工事の設計を実施します。				
指標	29年度目標		29年度実績		
設計	1箇所		1箇所		
指標に対する達成度	・設計：100%		目標どおり実施できました。		
自己評価	【評価、意見等】改修によりトイレ内の悪臭及び段差を解消することができます。また、節水型のウォシュレットの使用により水道料金の削減を、照明のLED化により電気料金の削減を見込めます。本市の公民館は老朽化が著しいものが多く、利用者から様々な改修の要望があるため、計画的に改修を進めていきます。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	高める余地有	継続	
	【外部評価委員からの主な意見】公民館の老朽化したトイレの改修は市民の強い要望であり、公民館施設の改修については、急務とされます。利用者の利便性や災害時の地域拠点等にも使用されるため、トイレ等のバリアフリー化については、衛生面に配慮しながら、計画的に改修工事を進めていただきたいと思います。				

事業名	中央図書館整備事業		所管	図書館
事業内容	利用者の利便性向上のため、平成29年度から平成31年度までの3年計画で、照明設備改修工事を実施します。また、出入口付近の外壁については、外壁タイルに一部浮いている箇所があったことから、安全性を確保するため、平成29年度に緊急修繕をし、その他の外壁については、平成30年度に改修をします。			
指標	29年度目標		29年度実績	
修繕完了箇所数	138 か所		138 か所	
整備率	22%		22%	
指標に対する達成度	・修繕完了箇所数：100% ・整備率：100%		目標どおり達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】照明設備のLED化によって、快適に利用していただけ、利便性を図れました。また、電気料金も抑えることができました。施設や設備の老朽化が進んでいるため、今後も計画的に適切な維持・管理をしていきます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
	【外部評価委員からの主な意見】大阪北部地震に見られるように、外壁のはがれ、ブロック塀の倒壊等による事故の教訓により、外壁タイルの改修は当を得ています。できるだけ早急に対処してほしいと思います。また、照明設備のLED化は明るさの面からもランニングコストの面からも効果的と考えます。 施設の老朽化が利用者への不便につながらないように、営繕を計画的に行い、適切な維持管理を継続してください。			

事業名	社会教育団体支援事業		所管	社会教育課
事業内容	青少年の健全育成活動や、子どもたちの様々な体験活動を実施する社会教育団体の育成及び事業の支援を行います。			
指標	29年度目標		29年度実績	
補助金交付団体数	5 団体		5 団体	
補助対象事業数	14 事業		13 事業	
指標に対する達成度	・補助金交付団体数：100% ・補助対象事業数：92%		補助金交付団体数は、目標どおり達成できました。 補助対象事業数は、おおむね達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】今後も社会教育団体を支援していくことは、社会教育事業を継続していくために重要と考えます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
	【外部評価委員からの主な意見】青少年の健全育成、地域の課題解決のためには、社会教育団体の主体的な取組及び協力が必須であります。後継者の減少等問題もありますが、今後とも社会教育団体を支援し、課題解決に努めてほしいと思います。 行政と社会教育団体の連携により、市民の生涯学習意識の向上、家庭教育の充実につながることを期待します。課題は、団体共通のものと思われます。団体の交流の場を設け、ますます発展するよう支援を継続してください。			

## 2 公民館等の充実

事業名	体育祭・文化祭・成人式開催事業			所管	中央公民館
事業内容	体育祭は、8公民館にある坂戸市体育協会支部と共催で、各地域の小・中学校を会場として開催しています。文化祭は、10月下旬から11月上旬に各公民館で利用者の活動成果発表と公民館事業のPRを行います。成人式は、各中学校区域8会場で実施しています。				
指標	29年度目標		29年度実績		
開催回数 (体育祭・文化祭・成人式)	8回・8回・7回		8回・7回・7回		
総参加者数	36,950人		28,393人		
指標に対する達成度	・開催回数：100%・87%・100% ・参加者数：76%		おおむね達成できました。		
自己評価	【評価、意見等】 少子高齢化の進展による人口構造の変化、地域住民の意識の多様化及び連帯意識の希薄化等により、地域コミュニティが衰退しつつあります。公民館が地域コミュニティの拠点として地域づくりを進めていくためには、これらの事業がますます重要となることから、地域住民や関係団体との連携を更に深め、充実を図っていききたいと考えます。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	継続	
	【外部評価委員からの主な意見】 地域コミュニティが衰退しつつある現在、体育祭、文化祭、成人式等に参加することにより、健康の増進、社会参加意識の向上、地域住民の連携意識の醸成等、大いに有効と考えますので、継続をお願いします。				

## 3 図書館の充実

事業名	図書館企画講座等開催事業			所管	図書館
事業内容	映画鑑賞会と教養講座の開催やテーマ別展示によって、読書啓発や図書館利用の促進を図ります。				
指標	29年度目標		29年度実績		
映画会・講座開催回数	12回		12回		
一回当たりの参加者数	30人		23人		
指標に対する達成度	・開催回数：100% ・参加者数：76%		開催回数は、おおむね達成できました。 参加者数は、達成できませんでした。		
自己評価	【評価、意見等】 市民の要望と読書推進を兼ね備えた事業を、財政的にも効率よく実施できるよう、今後も検討していきます。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	検討の余地有	高める余地有	高める余地有	改善・効率化	
	【外部評価委員からの主な意見】 市民に対する文化の醸成、読書の啓発を図るための映画鑑賞会や教養講座の開催は、必要なことと考えられます。今後、より多くの市民の参加が得られるよう、事業の周知方法の工夫、改善が必要と考えます。 参加人数の減少からみると市民のニーズに対応しているものであるか疑問です。視点を変えた事業を展開していただきたいと思います。				

## 基本計画 青少年の健全育成

### 施策の方針

- 1 健全育成活動の充実  
健全育成体制を充実させ、市民と協働して地域環境づくりを推進します。
- 2 健全な家庭づくりの推進  
健全な家庭づくりを推進するための啓発活動を行います。
- 3 青少年活動の充実  
青少年活動の充実を図り、青少年の地域活動への参加を促進します。

### 平成29年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

#### 1 健全育成活動の充実

事業名	青少年健全育成活動推進事業		所管	社会教育課
事業内容	青少年の健全育成を図るため、少年の主張大会、非行防止キャンペーン等の各種事業を通じ、非行防止等の啓発活動等を実施しています。			
指標	29年度目標		29年度実績	
市民会議・地区会議の事業数	15事業		15事業	
非行防止キャンペーン参加者数	350人		355人	
指標に対する達成度	・市民会議・地区会議の事業数:100% ・非行防止キャンペーン参加者数:101%		目標どおり達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】青少年を健全に育成していくことは、市民全体の願いです。しかし、最近の青少年を取り巻く環境は憂慮すべき状況であるため、各種事業を計画的・継続的に実施することが必要です。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】青少年による犯罪は多発しており、子どもを取り巻く凄惨な事件が多く取り沙汰されています。このように、青少年を取り巻く環境が憂慮すべき状況にあることを踏まえ、青少年が健やかに育つための、青少年健全育成活動を推進することは、意義があると考えます。 行政が主体となって地域力を強化していただきたいと思います。非行防止や環境浄化への市民の関心は高いので、行政側の柔軟な事業、取組に期待します。			

## 基本計画 文化の振興・保護

### 施策の方針

#### 1 文化活動の振興

文化施設を拠点とし、芸術文化催事の提供や文化団体の支援など、各種文化事業を文化団体等との連携により促進します。

#### 2 文化財の保護

文化財の調査・保存に努め、活用と市民への公開を推進するとともに、郷土に培われた歴史・文化を保護します。

### 平成29年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

#### 1 文化財の保護

事業名	埋蔵文化財調査事業		所管	社会教育課
事業内容	埋蔵文化財の保護と開発による消失を防止するため、記録保存を目的とした調査事業を実施します。 平成29年度は、試掘調査72件、発掘調査19件を実施しました。			
指標	29年度目標		29年度実績	
埋蔵文化財出土品展の開催	1回(6日間) 出展数：50点		1回(6日間) 出展数：92点	
埋蔵文化財出土品展来場者数	500人		910人	
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋蔵文化財出土品展の開催：100%</li> <li>埋蔵文化財出土品展来場者数：182%</li> </ul>		目標どおり達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】平成29年度においては、特徴的な出土品の展示を合わせて行うことで、例年の2倍程の来場者数を達成することができ、埋蔵文化財調査の結果を広く周知することができました。調査段階から施主等をはじめとした関係者の協力を得て確実に調査の実施ができたため、効率的な事業の運営ができました。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	高める余地有	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】地域の歴史を解明するための遺跡、遺物を発掘調査し、情報を整理して、その記録を保存、公表することは、行政の大切な職務と考えます。 市内に残る多くの文化遺産を記録保存していくことは、市民共有の財産を守ることにつながります。関係者との調整に行政の関与は不可欠かと思われます。展示会への来場を広報するなど、市民への積極的な周知が必要と考えます。			

事業名	文化財案内板設置事業		所管	社会教育課
事業内容	地域資源である市内文化財の広い周知を図り、坂戸市の魅力を理解してもらうために案内板の設置を実施します。			
指標	29年度目標		29年度実績	
文化財案内板設置計画数	複柱式1基		板型1基	
文化財案内板設置進捗率	66%		66%	
指標に対する達成度	・文化財案内板設置計画数：100% ・文化財案内板設置進捗率：100%		目標どおり達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】市民共有の財産である文化財を理解してもらい、地域の歴史を知ってもらうための取組の一つとして、案内板を分かりやすい表現で作成して、好評を得ていることから、設置の効果は上がっていると考えます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】市内の文化財を広く周知し、市の魅力を理解してもらうための案内板の設置や必要な場所への新規の設置は、必要なことと考えます。 規格の変更により、設置費用が低減され、効率的に運用できています。また、通常案内板とは別の案内板も設置していただけるようになり、地域文化財の保護や地域の歴史を学習するためのきっかけづくりとして、多くの市民の方々への啓発になると思います。子どもたちの郷土愛も期待できます。積極的な取組を継続していただきたいと思います。			

## 基本計画 スポーツ・レクリエーション

### 施策の方針

- 1 スポーツ・レクリエーション活動の充実・支援  
生涯スポーツ社会の実現に向け、スポーツ教室・大会等を充実し、スポーツ・レクリエーション団体及び指導者を育成するとともに、施設や団体等の情報提供体制を整備します。
- 2 施設の整備・充実・活用  
市民総合運動公園等の社会体育施設の整備・充実はもとより、学校・公民館等の体育施設の有効活用並びに障害者にやさしい施設の整備・充実及び効率的な利用を促進します。

### 平成29年度の主な事務事業の目標、実績、自己評価、外部評価等

#### 1 スポーツ・レクリエーション活動の充実・支援

事業名	障害者スポーツ振興事業		所管	スポーツ推進課
事業内容	ボッチャ等の障害者スポーツ大会において実施されている種目や各種レクリエーションスポーツの体験ができる機会を提供しています。			
指標	29年度目標		29年度実績	
会議数	4回		4回	
参加者数	250人		227人	
指標に対する達成度	・会議数：100% ・参加者数：90%		おおむね達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】障害者スポーツの普及促進に向け、引き続き積極的に取り組みます。また、今後は、障害者連絡会が主体となって定期的開催できるよう働きかけていきたいと考えます。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高い	効率的である	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】障害者の方々が積極的にスポーツに親しみ、市民と交流し、親睦を深めることは、大変意義のあることとあります。更に、支援の輪を広げるとともに、障害者の方々が参加しやすい事業に育てていただきたいと思えます。 障害者の方々をサポートする団体もあり、相互理解も深まり、メリットも多い事業です。参加者が増え、交流の場としてもますます発展することを望みます。			

事業名	スポーツフェスティバル実施事業		所管	スポーツ推進課
事業内容	市民体育祭総合開会式を開催し、前年度の市民体育祭優勝者にレプリカを贈呈しています。また、市民のスポーツを始めるきっかけづくりとしてアトラクションや各種スポーツの体験コーナーを実施しています。			
指標	29年度目標		29年度実績	
会議数	6回		5回	
参加者数	10,000人		7,901人	
指標に対する達成度	・会議数：83% ・参加者数：79%		おおむね達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】本市のスポーツシーズンの幕開けとなるイベントとして、8,000人程度の参加がありました。今後は、アトラクション、体験コーナー等の新規事業参入について検討が必要だと考えています。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	高い	高める余地有	効率的である	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】多くの市民がスポーツに接し、スポーツを楽しむことは、結果として、市民の健康増進につながり、本事業が意義あるものになると考えます。異年齢の交流の場ともなり、生涯スポーツを実感できる機会と捉えています。今後も市民ニーズを考慮して、開催していただきたいと思えます。			

事業名	坂戸市民チャリティマラソン実施事業		所管	スポーツ推進課
事業内容	市と実行委員会で委託契約を締結し、11月第3日曜日に、5種目25部門及び参加者数約2,200人の規模で実施しました。			
指標	29年度目標		29年度実績	
会議数	11回		11回	
参加者数	2,200人		2,187人	
指標に対する達成度	・会議数：100% ・参加者数：99%		おおむね達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】マラソンは競技スポーツとしても健康スポーツとしても人気が高い種目であり、生涯スポーツ社会の実現に向け、引き続き積極的に取り組みます。実行委員会による自主企画運営への変更を検討する必要があります。			
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性
	検討の余地有	高める余地有	高める余地有	継続
外部評価	【外部評価委員からの主な意見】多くの市民が参加し、支持されているこの事業は、市民の健康づくりや親睦を深めるために大いに寄与しているものと考えます。健康意識が向上する中で、マラソンは人気が高く、小学生の参加競技などの配慮がされ実施されています。参加者の増加により、発展することを望みます。			



## 2 施設の整備・充実・活用

事業名	市民総合運動公園指定管理事業			所管	スポーツ推進課
事業内容	通常の管理業務のほか、幼児・小学生を対象としたキッズダンスや体操・新体操スクール、小学生を対象とした野球教室、小学生から一般の方までを対象としたテニススクール等の定期教室、プールアトラクション等の自主事業を実施しています。				
指標	29年度目標			29年度実績	
モニタリング	12回			12回	
施設利用者	370,000人			391,109人	
指標に対する達成度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリング：100%</li> <li>・施設利用者：105%</li> </ul>			目標どおり達成できました。	
自己評価	【評価、意見等】民間のノウハウを生かした柔軟な発想で市民のニーズに対応できていると認識しています。施設の老朽化が著しいことから、施設・設備の改修等は、坂戸市の責務と考えます。				
外部評価	必要性	有効性	効率性	方向性	
	高い	高い	効率的である	継続	
	【外部評価委員からの主な意見】指定管理者制度を活用したことにより、コスト面において成果がありました。また、その指定管理者を変更したことによって、市民ニーズに応じたサービスも増え、利用者が大幅に増加したことは、良い選択だったと思います。 施設の老朽化も著しく、課題も多く大変かと思いますが、柔軟な発想をする民間ノウハウを生かすことは、有効だと思います。				

## 総合教育会議等の状況

### 1 総合教育会議の開催状況

開催日	内 容
平成29年5月15日	坂戸市教育振興基本計画（案）について
	いじめについて
平成29年9月26日	英語教育について
平成29年12月19日	坂戸市いじめ防止基本方針の改正について
	学力向上について
平成30年3月27日	坂戸市いじめ防止基本方針の改正について
	坂戸市の文化財の現状と課題について

### 2 教育委員会会議の開催状況

- ・議案数 55件（原案可決55件）
- ・請願 1件（不採択1件）
- ・専決処理 2件

開催日	内 容
平成29年4月27日	坂戸市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
	坂戸市文化財保護審議会に関する規則等の一部を改正する規則の制定について
平成29年5月15日	平成29年度一般会計教育費補正予算について
	坂戸市社会教育委員の辞職について
	坂戸市社会教育委員の委嘱について
	坂戸市立公民館運営審議会委員の委嘱について
	坂戸市立図書館協議会委員の辞職について
	坂戸市立図書館協議会委員の委嘱について
平成29年6月26日	坂戸市教育振興基本計画の策定について
	平成29年度坂戸市教育行政重点施策の策定について
	坂戸市立同和対策集会所運営委員会委員の委嘱について
	坂戸市スポーツ推進委員の委嘱について
平成29年7月31日	平成30年度使用小学校用教科用図書「特別の教科道徳」の採択について
	坂戸市立小・中学校管理規則及び坂戸市立小・中学校職員服務規程の一部を改正する規則の制定について
	坂戸市いじめ問題対策連絡協議会委員の辞職について
	坂戸市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について

平成29年8月9日	平成28年度一般会計教育費決算について
	平成29年度一般会計教育費補正予算について
	平成28年度教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
	坂戸市社会教育委員の辞職について
	坂戸市社会教育委員の委嘱について
	坂戸市立公民館運営審議会運営規則の制定について
平成29年9月26日	平成30年度当初坂戸市立小・中学校教職員人事異動の方針について
平成29年11月9日	平成29年度一般会計教育費補正予算について
	坂戸市立小・中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則の制定について
	坂戸市立公民館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
平成29年12月19日	坂戸市立同和対策集会所運営委員会委員の辞職について
	坂戸市立同和対策集会所運営委員会委員の委嘱について
平成30年1月23日	坂戸市立小・中学校職員服務規程の一部を改正する規則の制定について
	坂戸市立小・中学校指定校変更及び区域外就学事務取扱要綱の一部を改正する告示について
平成30年2月8日	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	平成29年度一般会計教育費補正予算について
	平成30年度一般会計教育費当初予算について
	坂戸市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
	坂戸市立中学校部活動指導員設置規則の制定について
	坂戸市学校給食調理場衛生委員会規程を廃止する訓令について
	坂戸市立小・中学校衛生委員会規程の制定について
	坂戸市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
	平成30年度当初坂戸市立小・中学校校長の人事について
	平成30年3月27日
坂戸市立小・中学校学校歯科医の委嘱について	
坂戸市教育委員会職員の任免について	
坂戸市立入西小学校産業医の委嘱について	
坂戸市立教育センター所長の委嘱について	

坂戸市社会教育指導員の委嘱について
坂戸市文化財保護審議会委員の委嘱について
坂戸市スポーツ推進委員の委嘱について
坂戸市立公民館非常勤職員の委嘱について
坂戸市指定文化財の指定について
坂戸市立中学校部活動指導員設置規則の一部を改正する規則の制定について
坂戸市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について
坂戸市教育委員会事務決裁規則の一部を改正する規則の制定について
坂戸市立図書館処務規則の一部を改正する規則の制定について

○請願

請願日	内 容
平成29年7月31日	2018年度使用小学校道徳教科書の採択に係る請願について

○専決処理

専決処理日	内 容
平成29年7月26日	坂戸市教育委員会職員の解任について
平成29年9月13日	坂戸市スポーツ推進審議会委員の辞職について

3 教育委員会協議会の開催状況

○協議事項及び報告事項

開催日	内 容
平成29年4月27日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	平成29年度学校教育課ランドデザインについて
	平成29年度坂戸市立教育センター専門相談指導員等について
	平成28年度坂戸いじめ等の防止に関する調査結果について
	平成28年度不登校児童生徒数について
	平成28年度児童生徒の交通事故について
	第16回坂戸市民スポーツフェスティバルについて
	春の図書館まつりについて
	坂戸市図書館を使った調べる学習コンクールについて
平成29年5月15日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	坂戸市教育振興基本計画（案）について
	平成29年度教科書展示会について
	第2回伝統芸能発表会について

	「学力のびのび塾」の募集結果について
	平成28年度公民館・地域交流センター事業報告書について
	平成29年度公民館・地域交流センター事業計画書について
	平成29年度公民館・地域交流センター定期利用団体一覧表について
	大川平三郎伝記（子ども版）読書感想文コンクールの開催について
平成29年6月26日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	坂戸市成人式の開催形態の検討について
	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の概要について
	坂戸市子ども議会の開催について
	平成30年度使用小学校「特別の教科・道徳」の教科書採択について
	第2回伝統芸能発表会の開催結果について
	第21回坂戸市埋蔵文化財出土品展の開催について
	下田遺跡 遺跡見学会について
	坂戸市民プールのオープンについて
	第30回県民総合体育大会兼第2回坂戸市ラケットテニス大会について
	第2回坂戸市長旗関東古希軟式野球大会について
	夏の図書館まつりについて
	6月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
平成29年7月31日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	勝呂神社古墳の発掘調査について
	下田遺跡見学会実施結果の報告について
	坂戸市立図書館平成29年度要覧の配布について
	坂戸市子ども議会の児童の服装について
	コミュニティ・スクールについて
平成29年8月9日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	平成30年度当初予算要求に関する実施計画書について
	坂戸市子ども議会の開催結果について
	平成29年度第1回坂戸市いじめ問題対策連絡協議会の開催結果について
	第21回坂戸市埋蔵文化財出土品展の開催結果について
	第13回坂戸市長旗関東還暦軟式野球大会について
	公民館事業について
	夏の図書館まつり及び夜のお話会の結果について

平成29年9月26日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	第3回坂戸市・国分寺市合同企画展の開催について
	坂戸市健康増進施設サンテさかどの指定管理者への移行について
	平成29年度地区市民体育祭について
	平成29年度公民館・地域交流センター文化祭について
	9月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
	第17回坂戸市民チャリティマラソンについて
	坂戸市私立幼稚園等特別支援教育費補助制度の概要について
平成29年10月17日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	平成29年度地区市民体育祭の結果について
	秋の図書館まつりについて
	平成29年度地区公民館・地域交流センター文化祭について
	図書館だより（10月1日号）について
	学力向上対策等について
平成29年11月9日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	坂戸市いじめ防止基本方針の改正について
	坂戸市要保護及び準要保護者児童生徒就学援助費の支給等に関する要綱の一部改正について
	坂戸市指定文化財の候補について
	平成30年成人式について
	第4回坂戸市図書館を使った調べる学習コンクール入賞作品について
平成29年12月19日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	平成30年度坂戸市立末広幼稚園園児（4歳児）募集結果について
	平成29年度少年の主張大会の結果について
	第17回坂戸市民チャリティマラソンの結果について
	平成29年度高麗川ふるさと健康ウォーキングの開催について
	秋の図書館まつりの結果について
	12月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
	坂戸市いじめ防止基本方針の改正について
	平成29年度坂戸市人権教育実践報告会について
	平成30年坂戸市成人式について
平成30年1月23日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	第3回坂戸市・国分寺市合同企画展開催結果について

	平成30年坂戸市成人式の結果について
	図書館だより（1月15日号）について
	第21回図書館を使った調べる学習コンクール（結果報告）について
	平成29年度坂戸市人権教育実践報告会について
平成30年2月8日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	坂戸市立小・中学校におけるハラスメントの防止等に関する要領の改定について
	平成29年度 坂戸市立幼稚園卒園式、小・中学校卒業式について
平成30年3月27日	坂戸市教育委員会後援依頼等に関する件
	平成30年度坂戸市教育行政重点施策（案）について
	平成30年度始め式及び辞令交付式について
	平成30年度坂戸市立小・中学校入学式の日程及び出席者について
	「家庭の約束」について
	平成29年度第2回坂戸市いじめ問題対策連絡協議会の報告について
	平成30年度坂戸市立小・中学校当初人事について
	平成30年度新採用教職員及び転入教職員着任式について
	平成29年度学力のびのび塾の結果について
	第2回大川平三郎伝記（子ども版）読書感想文コンクールの結果について
	3月議会定例会市政一般質問・答弁概要について
	坂戸市いじめ防止基本方針の改正について

4 教育委員が構成員として会議、視察研修等に参加した各種連合会、協議会等

- ・ 全国都市教育長協議会
- ・ 関東地区都市教育長協議会
- ・ 埼玉県都市教育長協議会
- ・ 埼玉縣市町村教育委員会教育長研究協議会
- ・ 埼玉縣市町村教育委員会連合会
- ・ 埼玉縣市町村教育委員会教育委員研究協議会
- ・ 西部教育事務所管内市町村教育委員会教育長会議
- ・ 入間地区教育委員会連合会
- ・ 入間北部教育委員会連絡協議会
- ・ 入間・比企地区合同教育長・教育委員研修会
- ・ 教育課程研究協議会

5 教育委員出席の主な行事等

- ・ 年度始め式及び辞令交付式

- ・小中学校入学式
- ・小学校運動会
- ・中学校体育祭
- ・中学校文化祭
- ・地区体育祭
- ・公民館文化祭
- ・子ども議会
- ・小中学校音楽祭
- ・成人式
- ・小中学校卒業式



## ◆ 結びに

教育委員会に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価については、平成20年度から、坂戸市総合振興計画に掲げられた教育委員会所管の事務事業を対象として実施してまいりました。

今年度の点検評価は、第6次坂戸市総合振興計画後期基本計画の平成29年度の取組を対象といたしました。その結果、全19の施策における各事業が着実に取り組まれていることを確認しました。ここで改めて確認した成果や課題、今後の方向性を基に、今年度の事業を推進してまいります。

中には、目標を達成できなかった指標がありましたが、改善に努め、目標値の達成を目指してまいります。

本市教育委員会では、「学び合い交流する人づくりのまち」を教育の基本理念として掲げ、子どもから高齢者までの誰もが学び合い、伝統と文化を伝える機会や、交流活動のできる場所づくりを支援してまいります。

最後に、貴重な御意見や御提言をいただきました外部評価委員のお二方に、心からお礼申し上げます。